

令和〇〇年度年間安全衛生計画書（専門工事業者の店社の作成例）

安全衛生方針	
1. 求められている安全（品質）の基準を満たし、信頼を得る 専門工業者を目指す。	
2. 安全衛生法令、元請基準を遵守し、安全衛生マネジメントシステムを実施運用する。	
危険有害要因の特定	
1. クレーン災害（資材等揚重作業における飛来落下）	
2. 墜落転落災害（作業床端部、可搬式足場等からの墜落転落）	
3. 鉄筋等の取扱災害（鉄筋を持つての移動、配筋作業における激突、接触、転倒、はさまれ）	
4. 夏季作業における熱中症災害	
5. 本社・作業所の管理体制が十分に機能していない	
昨年（令和〇〇年）の休業災害件数 （うち休業4日未満の件数）	件（件）

安全衛生目標
“災害ゼロの達成”
1. 不安全行動の排除
2. 危険有害要因の排除

安全衛生管理体制	管理・責任者	役職名	氏名
	担当役員		
	雇用管理責任者		
	総括安全衛生管理者		
	安全管理者		
	衛生管理者		
	安全衛生推進者等		
	工事担当責任者		

常時使用する労働者

100人以上の場合	総括安全衛生管理者を
50人以上の場合	安全管理者、衛生管理者、産業医を
10人以上50人未満の場合	安全衛生推進者（又は衛生推進者）を選任

実施事項	目標	年間（年度）スケジュール												実施上の留意点	実施担当		
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
1-1 特定作業計画書の作成、指導	新規入場の立会い時に指導	←														資格の確認 トップ管理者の積極的实施	課長
1-2 玉掛作業手順の遵守	協力会社末端までの周知徹底	←															
1-3 立入り禁止措置の徹底	100パーセント	←															
1-4 玉掛、クレーン資格者作業の厳守（指名）	100パーセント	←															
1-5 安全パトロールによる確認、指導	2回以上/月	←															
2-1 可搬式足場の始業前点検の実施	毎日（使用の都度）	←														トップ管理者の積極的实施	班長
2-2 可搬式足場の適正使用の遵守	100パーセント	←															
2-3 作業床の確認、確保	事前打合せの徹底・作業開始前の確認	←															
2-4 墜落危険箇所における安全体の使用の徹底（効果的な使用）	100パーセント	←															
2-5 安全パトロールによる確認、指導	2回以上/月	←															
3-1 KYにおける作業内容の確認	毎回	←														全員の積極的参加 全員の積極的参加 全員の積極的参加 トップ管理者の積極的实施	班長
3-2 作業エリアの確認	毎日	←															
3-3 声の掛け合いの徹底	毎日	←															
3-4 安全パトロールによる確認、指導	2回以上/月	←															
4-1 熱中症に対する早めの指導・教育	6月初旬より			←												早めの指導教育の実施 有所見者に対するフォロー	課長
4-2 熱中症対策用品の配布	6月（安全衛生協議にて）				←												
4-3 KY等における健康状況の確認と適正な配置（監視）	随時				←												
4-4 安全パトロールによる指導・教育	2回以上/月				←												
4-5 定期健康診断の実施（診断結果による指導）	受診率100パーセント						←										
5-1 本社・作業所の安全管理体制の明確化	8月末日作成													←		トップ管理者の積極的实施 トップ管理者の積極的实施 トップ管理者の積極的实施 社長の訓示（作業員に伝達）	部長
5-2 事業主パトロールの実施	2回以上/月	←															
5-3 現場新規入場時の立会い及び教育	6回/年（隔月）		←		←		←		←		←		←				
5-4 幹部職員及び協力業者代表による合同パトロールの実施	随時（乗込み初日）	←															
5-5 安全衛生委員会・協議会の定期的開催	毎月第3土曜日	←															
5-6 安全衛生大会の実施	1回/年（9月）	←															
5-7 元請・作業所等の行事の積極的参加	随時	←															

（注）この書式は参考書式なので、自社が定めた書式を使うことで、差し支えありません。